

「にっぽんのおむすび文化！香港へ、そして世界へ！」

講師：百農社国際有限公司 取締役 山田 憲司 氏

日 時：2015年11月27日(金) 15:00～17:00

会 場：ホテルオークラ新潟 5階「メイフェア」

〒951-8053 新潟市中央区川端町 6-53

Tel. 025-224-6111

参加費：無料 非会員の方は1,000円

定 員：30名 ※定員になり次第締切とさせていただきます

申込締切：11月24日(火)

【プログラム】

15:00～15:05 主催者挨拶：新潟日本香港協会会長 吉田 至夫

15:05～16:35 講 演：百農社国際有限公司 取締役 山田 憲司氏

16:35～17:00 質疑応答



<山田 憲司氏プロフィール>

早稲田大学大学院ファイナンス研究科修了、MBAファイナンス修士。1990年より香港在住。

元国際流通グループヤオハン持株会社(香港総本部)企画開発ユニット担当。

2010年、香港に百農社国際有限公司を董事長の西田宗生とともに設立(創業)、取締役に就任。

事業は、香港を中心に日本米によるおむすびの製造(工場)と自社店舗での販売(店舗出店)、並びに他店への販売(卸売業)など。従業員140人。

香港を起点に世界へ多店舗化を計画中。現在香港内に14店舗を展開、2016年末頃までに100店舗体制を目指す。



<講演趣旨>

世界のあらゆるプレーヤーが競い合い、生き馬の目を抜くと言われる国際都市「香港」。

2010年 秋、日本人二人で始めた香港の『百農社国際有限公司』は、翌2011年初夏、日本米おむすび専門店「華御結」を開業。2015年10月末15号店目が香港島の中心部「ifc」にフラグシップ店が誕生します。そして、11月中旬にはMTR太古駅に新しい形の華御結も開店します。2018年までに200店舗の出店を目指しております。世界一の人口密度、世界一の家賃相場、中国本土との特殊な関係、そして、世界の人種が混じり合い不確実な日常が繰り返される「香港」。日本(にっぽん)の価値を再定義することから始まった百農社の取り組みの先のあるものは・・・。

.....申込書.....

新潟日本香港協会事務局 片野・樋口 宛 (FAX 025-228-4885) **締切り: 11月24日(火)** *定員になり次第締切りとなります

貴社(機関)名:	ご所属・お役職:
ご住所:	TEL:
	FAX:
ご芳名(ふりがな): ()	メールアドレス:
事前にご質問がございましたらお書き下さい:	